



泉大津市市民活動支援センター

おづぷらざ

vol. 12

〔発行〕 NPO法人いずみおづ市民活動ネット 〔発行日〕平成 30 年 3 月 15 日

展示物デザイン講座



楽しく作って伝える喜び

▼ 大人気の展示物 デザイン講座 ▲

この講座は、3月22日から27日までテクスピア大阪で開催される「おづぷらざフェスタパネル展」と3月19日から30日まで、市役所ロビーで展示される「自治会活動紹介パネル展」への出展にあたり、美しく質の高い展示物を作成して、団体の会員募集や自治会への加入促進に役立てようと考える人たちにとって、毎回定員オーバーの申し込みがある人気の講座です。

今回は、泉大津市在住

で、デザイン会社を経営するかたわら、専門学校などで若い世代にデザインやプレゼンテーション、また営業戦略なども教えている鳥羽博司氏を講師に迎え、「伝える」は意外とカタンと題して、展示物などを作成する上でのデザインの基礎について講義していただきました。

▼ ちょっと高度な

内容も教えます ▲

講座では、色の関係性や、同一デザインのパターで、字体の変更や素材の配置でどのように印象が変わるのかなどについて基本的な解説がありました。

また、「展示物は、一目で印象付けられるかどうかすべて」、「掲示物の文字は読んでくれない。」という前提で、最低限の必要な情報を「伝える」ための写真やイラストの配置とサイズ、視線を誘導するために、わざと視線の流れをさえぎる「トラップ」の利用など、展示物を見せるためのプロの工夫やコツについての解説は、とても興味深いものでした。

特に各地の自治体で作った実際のポスターを例として、各例ごとに良い点と悪い点を具体的な理由



講師の鳥羽氏



今回も熱心な受講生でいっぱいです

▼ 作品は楽しみながら 作ることが大切 ▲

由を示して解説してくれたことは、これからの展示物作成にあたり非常に参考になったのではないのでしょうか。

今回講師が強調していたのは、「楽しさを伝えるなら楽しみながら作るう。」ということですよ。

作る側の意欲はそのま作品に現れるということなので、まさにそのとおりだと思ひ、センターも楽しみながらニュースを作って皆さまにお届けしたいと思ひます。

読み聞かせのコツがいっぱいの講演会&ワークショップ

絵本がつなぐ 心と心



村中さんと読みましょう



この事業は泉大津市の
がんばろう基金を活用
しています



12月2日にテクスピア大阪の会議室で、「絵本の会ぼっかぽか」主催の「絵本がつなぐ心と心」と題して講演会とワークショップが開催されました。

会場内が終始なごやかな雰囲気にもまれていたのは、講師の絵本作家、村中李衣さんの巧みな話し方に引き込まれたことや、お母さんに抱かれた0歳の乳児が、先生とお母さんが絵本を繰り返して読む声に少しずつ反応する

様子に、「絵本を読み聞かせる人の心」を感じたからではないでしょうか。

また、絵本に描かれている動物の言葉を、一人ひとりに、「ちょっとさわらせて」「いいよ」と読んでもらい、先生がその声から感じとった読む人の性格や、生活の背景を、寸評を入れながら読み合いのコツや、子ども達に絵本を読み聞かせるヒントを伝えたことで、参加者には新鮮な気づきがあったと思えました。



泉大津市少年少女合唱団 定期演奏会



就学前のジュニア会員も



小・中学生の正会員もがんばりました



12月23日にテクスピアホールで、泉大津市少年少女合唱団の第40回となる定期演奏会が行われました。

3部構成の演奏会では、ドラえもんやクリスマススマイルのほかに、少年少女合唱団の歌声がラジオで放送された「おはようパーソナリティ道上洋三です」の40周年記念曲「きょうは記念日」も披露され、盛んな拍手が贈られました。

指導者の西田先生は、「無事に40回目の定期演奏会を迎えることができましたが、これまでも舞台づくりを含め、子どもたちと保護者の方々や卒団したOBなど、多くの人の協力で演奏会を作り上げてきたことは素晴らしいことだと思えます。」と協力への感謝とともに、「次は、第50回の開催を目標に新たなスタートを切っていきたいと思います。」と決意を語ってくれました。

ひつじのゆめ広場プロジェクトチーム 1万株のチューリップ 植え付け体験会



11月25日ひつじのゆめ広場プロジェクトチームが、旧泉大津市民会館南隣の「ひつじのゆめ広場」で、3回目となる「1万球のチューリップの植え付け体験会」を開催しました。

会場に集まった300名以上の方がチューリップの植え付けを行い、「少しでもこの広場に長く居てもらえるよう、メンバーみんなで、体験にゲームの楽しさを加えたイベントを考えました」と主催者が語るとおり、レンゲの種まきや焼きマッシュマロ、大脱出ゲーム「おづみんを救え」にお汁粉と雑煮のふるまいなど、盛りだくさんの内容で参加者を喜ばせました。

チューリップは、3月下旬から開花予定とのことで、ぜひ広場にお越し下さい。

認知症サポーター 正しく知ろう認知症！ 養成講座



12月10日におづぶらざで、認知症の高齢者にやさしい地域づくりをするために、認知症を正しく理解して、認知症の人や、その家族に対して手助けする「認知症サポーター」を養成する講座を開催しました。

認知症の原因や種類と予防から認知症の方と接するときの心構えなどについて、講義と寸劇を交えて解説があり、身近な問題である認知症とその対応への理解を深めることができ、講習後には、13名の参加者へ受講した証明として、オレンジリングが手渡されました。

泉大津市混声合唱団 第12回定期演奏会



12月17日にテクスピアホールで、泉大津市混声合唱団の第12回定期演奏会が開催されました。

「家族・ともだち・愛」をテーマにしたこの演奏会では、折りと平和に満ちた珠玉のクラシック曲で「愛」を、アニメやスタジオジブリの映画曲のメロディーで「ともだち」との絆を、そして童謡で「家族」を表現し、子どもから大人まで楽しめる、バラエティに富んだプログラムで合唱を披露しました。

混声ならではの華やかで力強いその歌声は、ホール全体を包みこむようなハーモニーとなり、観客を魅了しました。

▼「歌うことで生きがいを見つけませんか？」▲

泉大津市混声合唱団では、このたび新しい仲間を募集しています。見学や体験も歓迎いたしますので、私たちが「生きがい」を見つけてみませんか？

泉大津市市民活動支援センター
おづぶらざ
フェスタを開催!



泉大津市で活動するボランティア団体が、その取り組みを発表する「第3回おづぶらざフェスタ」を開催します。今回はパネル展も充実し、展示期間も延長しておりますので、ステージ発表と合わせてご来場ください。※写真は昨年フェスタの様です

●パネル展

日時 平成30年3月22日(木) 13時から
3月27日(火) 15時まで

場所 テクスピア大阪1階 織編館ギャラリー

●ステージ発表・体験コーナー

日時 平成30年3月25日(日) 10時から 16時

場所 テクスピア大阪1階 小ホール

CAPおとなワークショップ

CAPってなに?



2月8日に忠岡町立文化会館で、泉大津市の児童養護施設や忠岡町の小学校などで、子どもへの暴力防止と「暴力から身を守るためにできること」の啓発活動を続けている、CAPいずみのワークショップがありました。

今回は大人向けの啓発活動で、「暴力とは何か」、「暴力はなぜ連鎖するのか」などについて参加者とともに学び、「安心・自信・自由」という子どもの権利を、参加者自身が小学4年生になった気持ちや目線で体験しながら考えるものです。

小さな活動を地道に続けることで、一人を変え、やがて社会を変えていく大切さが伝わりました。

ホンノワが
ビッグイシューに載りました



ホームレス状態の人が雑誌を販売することで仕事をつくり、自立を支援する国際的活動団体が発行している雑誌、『ビッグイシュー日本版』の特集「あなたもつくれる! 小さな図書館」で「まちかど本箱」の設置活動を進めているホンノワまちライブラリーが紹介されました。

ホンノワの取り組みが詳しく取り上げられていますので、興味ある方は、おづぶらざで掲載内容をお確かめください。

「おいしく減塩」調理講座



J:COM「デイリーニュース」で
放映されました!

食生活から市民の健康増進をサポートする活動をしている「泉大津市食生活改善推進協議会」(ヘルスメイト)が1月17日に総合福祉センターで開催した「おいしく減塩」調理講座の様子が、「デイリーニュース南大阪」で放映されました。14名の参加者からは、「減塩食は食べにくいと思っていたが、そんなことはなくおいしかった。」など、大好評でした。あなたもヘルスメイトと一緒に活動してみませんか?

[開館日] 木曜日～火曜日 午前9時30分～午後5時15分

[閉館日] 水曜日・祝日・年末年始

〒595-0025 泉大津市旭町22番45号 テクスピア大阪5階

[TEL] 0725(24)9016

[FAX] 0725(24)9017

E-mail oduplaza@outlook.jp

ホームページ <http://www.city.izumiotsu.lg.jp/oduplaza/>

泉大津市市民活動支援センター
おづぶらざ